

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

## 第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号  
Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番  
URL : <http://www.sakai-kita.jp/>  
E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

例会日 毎週金曜日 午後0時30分  
例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番 (代表)  
ガバナー(第2640地区) : 福井 隆一郎  
ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>  
E-mail : [fukui2016@wind.ocn.ne.jp](mailto:fukui2016@wind.ocn.ne.jp)

会長: 中田 学 幹事: 笹山悦夫 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 嶽盛和三

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

### 本日の例会

2017年4月14日(金)第1749回

卓話 「法律から見る老い支度」

卓話者 中川 澄 会員

今週の歌 「四つのテスト」

「くつが鳴る」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○米山功労者 表彰

北側一雄会員 (第2回)

徳田 稔会員 (第3回)

山ノ内修一会員 (第3回)

木畑 清会員 (第4回)

### 次週の例会

2017年4月21日(金)第1750回

卓話 「日々雑感」

卓話者 山ノ内 修一会員

### 前回の例会

2017年4月7日(金)第1748回

卓話 「ロータリー雑誌フォーラム」

卓話者 坂田兼則広報委員長

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「パースデーソング」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(4月度)

坂田兼則会員(2日)城岡陽志会員(19日)

三上 美江様(14日)山中加須美様(23日)

池永智恵子様(29日)

○結婚記念祝い(4月度)

堀畑好秀会員(9日)嶽盛和三会員(14日)

笹山悦夫会員(15日)

<4月7日(金)の出席報告>

会員数	31名
出席会員	20名
欠席会員	11名
ゲスト	0名
ビジター	0名
2月17日(金)の出席率	80.64%



人類に奉仕するロータリー

2016-17年度 国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム (米国・チャタヌーガRC)

## 卓 話

### 「ロータリー雑誌フォーラム」

広報委員長 坂田兼則



本日は、「ロータリー雑誌フォーラム」です。

当クラブでは広報委員会の担当ということではありますが、クラブの広報委員会には、従前の雑誌広報業務・記録文献業務・IT業務・クラブ会報業務があります。昨年4月8日の「ロータリー雑誌フォーラム」では、広報委員長でありました山ノ内会員のお話がありましたとおり、フォーラムとは「公開討論の場」であります。

よって今回も皆様に参加いただき、堺北ロータリークラブにおける「ロータリー雑誌」についてお話を進めていきたいと思っております。

まずは、当クラブの毎週発行しております、週報を作成しております、事務局の本村さんに週報作成の（苦勞）話をお願いしたいと思っております。

本村さん＝週報を作成するため、掲載する原稿はできれば水曜日までにお願い致します。又、週報に掲載する“ちょっとしたネタ”（豆知識・皆様にお伝えしたい情報・クイズ等）をご提供下さい。

次に当クラブの広報活動、特に週報やロータリーの友又ホームページにおいて、池田会員には、常に頑張ってもらっております。親睦事業や社会奉仕事業における掲載記事や特に「ロータリーの友」への投稿には常にご配慮くださりありがとうございます。

来期からは、当クラブに「ホームページ委員会」が設置されます。ここで、池田会員から「ロータリー雑誌」又「ホームページ委員会」についてお話いただけたらと思っております。

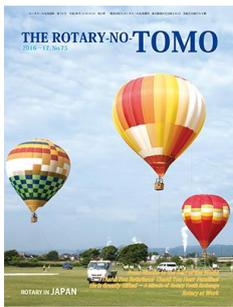
### 「ホームページについて」

広報委員 池田茂雄

当クラブ創立25周年目である平成17年10月、記念事業のひとつとしてホームページを立ち上げました。それ以来、広報委員会の活動として従事してまいりましたが、来期より「ホームページ委員会」として独立して活動することとなりました。それは、内容的にボリュームが大きいことと、時代の進歩とともに重要性が益々高まってきたことであります。

ここで皆さんに申し上げたいことがあります。ホームページ委員会の委員は「IT技術」が必要だと思われる方がおられますが、委員の皆さんはIT技術は必要ありません。ホームページのシステムなどは専門業者に依頼しておりますし、更新などの日常業務は事務局で完ぺきにやってもらっております。委員の皆さんは、ホームページに何をアップするか、何を更新するか、を見い出しながら考えてもらうことなのです。委員の皆さん、事務局の皆さん、これからも宜しくお願いします。

ホームページの役割は、内外に向けての広報でありますが、同時に当クラブの活動状況を記録として保存するための「データ保存用倉庫」としての役割が非常に大きいことであります。その意味では広報委員会での記録文献としての役割も大きいと思っております。また、クラブのイメージアップにもつながるのではないのでしょうか。ホームページのオープン以来、12年が経過いたしました。技術革新により、新しい方式によるシステム



に改良すべく現在、作業を進めております。今期中には、グレードアップしたホームページに生まれ変わります。ご期待ください。

次に来期の広報委員長であります、中川会員に来期の当クラブの広報活動についての抱負を聞かせていただきたいと思います。

中川会員＝来期については無理をせず粛々と進めていく予定等。今後とも広報委員会へのご協力をお願いして終わります。

## 会長の時間

### 「103 年前、日本から贈られた桜が満開のワシントン」

会長 中田 学



桜の植樹を思いついたのは、紀行作家で写真家エリザ・シドモアです。

明治17年に日本を訪れたとき、向島の桜の美しさに魅せられて、翌年、ワシントンに帰国したシドモア女史は、埋め立て工事が始まったばかりの殺風景なポトマック川沿いに日本の桜を植えようと、アメリカ陸軍管理者に植樹の計画を訴えましたが、断られてしまいました。それから24年間、シドモア女史は所轄官庁に働きかけ続けると同時に、

「1ドル募金」などを通して、ポトマック川沿いに毎年100本の桜を植樹する活動を始めました。

日本の桜の美しさに魅了されたのが、植物学者のデイビッド・フェアチャイルド。

1906年、横浜から125本の桜の木を輸入し、東洋の木がアメリカの地に根づくかを試しました。桜は見事に開花し、桜がワシントンに植えるのに適した木であることを確認した博士夫妻は、ワシントン市内に桜を植えようと決意、シドモア女史の桜並木の計画の後押しもしました。

1909年4月、ウィリアム・タフトが第27代大統領に就任すると、大統領夫人も、ポトマック川周辺の埋め立て地に、優雅な桜を植えたいと考えるようになりました。タフト夫人は1903年に家族と日本を訪れ、荒川沿いの桜並木を見て、桜の美しさに心を奪われたといわれています。

4人目のキーマンは日本人の科学者、高峰譲吉博士です。彼はタフト夫人が桜の植樹を推進していることを知り、当時の東京市長・尾崎行雄にも協力を要望、東京市から2000本の桜の苗木を贈ることを約束したのです。

こうして、「ワシントンに桜を」という4人の念願がかない、1909年11月、横浜港から2000本の桜を乗せた船がワシントンへと出航しました。ところが、翌1910年1月にワシントンに到着した桜は病害虫に侵され、防疫検査を通過することができず、泣く泣くすべてが焼却処分となってしまいました…。しかし、高峰博士と尾崎市長は桜を贈ることをあきらめませんでした。次に贈るときは病害虫に侵されないことがないよう、綿密な計画を立てられ、荒川の桜に接ぎ木などを施して、健康な桜の苗木を育てたのです。

1912年、12種類の桜の苗木は再び横浜港を出発し、アメリカ西海岸のシアトルに到着、そこから冷蔵貨車で大陸を横断してワシントンへと届けられました。検疫検査の結果ですべての苗木が健康であることが確認され、ようやく植樹できるようになりました。

桜が届いた翌日の3月27日、植樹の式典が行われ、この木は今でも根づいていて、これ

が最初の桜の木であることが銘板に示されています。アメリカ政府はこのお礼としてハナミズキの木を日本へと贈り、日比谷公園などに植えられました。

1965年、日本はさらに3800本のソメイヨシノを寄贈、この桜はアメリカで育てられ、その多くがワシントン記念塔の周辺に植えられました。今ではワシントンは桜の名所となっています。

桜の花見は日本だけの風習だと思いがちですが、ワシントンでは100年以上も前から続けられています。日本以外でも何年も前からお花見文化があり、しかも、桜を100年以上も大事に育ててくれていたとは、ちょっと感動ものですね。ちなみに、日本の桜の満開は8分咲きで、アメリカでは7分咲きだそうです。



## 委員会報告

### 新世代委員会

「第35回RYLA研修セミナー開催のご案内」

委員長 澤井 久和



平素は地区ロータリー活動に格別のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、RI第2640地区 第35回RYLA研修セミナー開催のご案内を申し上げます。ロータリアンの皆様のご推薦による、12歳から30歳までの研修生およびロータリアン、またロータリー家族の皆様には是非とも万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時：5月20日（土）～5月21日（日）1泊2日

登録受付10：00～ 開会11：00～

場所：和歌山県立白崎青少年の家（和歌山県日高郡由良町大引961-1）

- \* 1. 参加申込書（各参加者1枚）を各クラブにて人数分を取り纏めていただき、4月26日（必着）ガバナー事務所まで、ご提出いただけますよう、お願い申し上げます。
- \* 2. 食事に関して、アレルギーの方は申し出てください。
- \* 3. 当日の来場は、自家用車またはJR紀伊由良駅より送迎バスを用意しております。

## 社会奉仕委員会

### 「春の交通安全運動街頭キャンペーン」

社会奉仕委員長 藤永 誉



合同庁舎前の桜が小雨のシャワーを浴びながら、この日を待ちわびたかのように咲き誇っています。

4月6日（木）時刻は夕方4時30分、北堺警察署長をはじめ、各種団体のみなさまが桜の広場に集まり、この日から始まった交通安全週間の啓発活動のスタートです。当クラブより会員8名が参加しました。（中田会長、笹山幹事、池田会員、國井会員、小西会員、那須会員、奥野会員、藤永）

交通安全のチラシを手にみんなで堺東駅周辺にて配布しました。

今年に入ってから堺市内の死亡事故は、0（ゼロ）ですが、主要幹線道路での事故は増加しているそうです。この期間だけでなく常に交通安全を意識して車、自転車の運転、歩行をするように心がけましょう。



## ゴルフ同好会

### 「第89回北輪会」

代表世話役 塩見 守



前日の天気予報は、くもりのち雨90%、朝3時に目が覚めて外に出てみると雨は、小康状態。午前2時発表の天気予報を見るとまだ午後からは雨備をしながら雨がやむようにと祈りました。

4月8日（土）第89回北輪会を天野山カントリークラブにて開催いたしました。ゴルフ場へ到着すると雨はあがっていました。神様にありがとうございますと伝え皆さまの到着をロビーで待ちました。準備も整い、スタート直前にパラっときましたがすぐに止みました。途中数分間だけ傘をさしましたが、天気予報ほどは降らなかったのも、いつも通り楽しくラウンドすることができました。

みごと優勝カップを手にしたのは、西野様。惜しくも優勝を逃し2位に輝いたのは、中田会長でございました。

西野様、念願の優勝おめでとうございます。

次回は、9月の終わりごろを予定しております。第90回となりますのでハンデの改正を行いますダブルペリアでの順位となります。皆さま練習に励んでください。



## S A A報告

- 堀畑好秀会員 孫が小学1年生になりました。それと少し嬉しいことがありました。
- 中田 学会員 待望の女の子の孫が昨夜生まれました。デレ・デレ。宇瀬会員明日も宜しく。ゴッチャンです。
- 中川 澄会員 明日の北輪会、桜が満開ですね。この日に設定した幹事さんに感謝。
- 藤永 誉会員 先日のゴルフの罰金です。今朝4時からマスターズを見て研究しましたので、明日は完璧です。
- 池永隆昭会員 罰金です。
- 平野祥之会員 昨日スマホで捕まりました。春の交通安全、お気をつけ下さい。

合計 28,000円

## 幹事報告

(1) 今週の配布物 週報

(2) 幹事報告

- ・4月28日(金)の例会は、27日(木)4クラブ合同例会点鐘18時～、サンパレスにて例会変更となっております。皆様お間違いなきよう、また出欠の御返事も7日(金)例会終了後までに事務局までお知らせくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

## その他

### 第10回定例理事会議事録

日時 平成29年4月7日(金) 例会終了後

場所 「南海グリル天兆閣別館「ローズ」」

理事会構成メンバー(12名)

出席：中田、笹山、木畑、山ノ内、池田、池永、坂田、藤永、澤井、小西(10名)

欠席：辰、塩見(2名)

議案

(1) 2017年～18年度理事役員・委員会委員体制について(別紙資料)

池永次期幹事より2017年～18年度理事役員・委員会委員一覧表(案)を基に次期体制案が報告され、承認された。

(2) 財務状況の報告とその対策等について(別紙資料)

池田会計担当より、クラブ財務状況について報告があり、その対策等について検討した結果、下記のとおり承認された。

1. 財務状況で一般会計に不足が生じた場合、基金等会計より繰延べ補填する
2. 創立40周年記念行事を全面的に見直し、行事予算を縮小する
3. 池田会計担当が、上記の財務状況及び議論を踏まえ次期予算案等を作成する
4. 5月8日～11日の間に次期予算案等作成のための会議を開催する

以上



## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

**第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；**

FIRST: The development of acquaintance as an opportunity for service;

**第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；**

SECOND: High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;

**第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；**

THIRD: The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business, and community life;

**第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。**

FOURTH: The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

今週の歌「くつが鳴る」

お手つないで 野道をゆけば  
みんな可愛い 小鳥になって  
唄をうたえば 靴が鳴る  
晴れたみ空に 靴が鳴る

